

## 発表者ならびに座長の方へのご案内

### I. 一般演題発表の方へ

1. 口演発表は全て PC による発表に限定させていただきます。（メディアの持ち込み。PC 本体の持ち込みいずれでも可能です。）OHP、35mm スライドの発表はできませんのでご了承下さい。
  2. メディアの持ち込みについて
    - ・学会準備のパソコンは、OS が **Windows XP, Vista** で、アプリケーションソフトは **Microsoft PowerPoint 2003, 2007** がご利用いただけます。
    - ・\*Macintosh のご利用を希望される場合は、ご自身で Mac 本体を持参下さい。
    - ・プロジェクター解像度：1024×768 ドット
    - ・利用可能なメディアは下記のとおりです。  
CD-R(ROM) / USB メモリー
    - ・※CD-RW, FD, ZIP などは受付できません。
    - ・保存ファイル名は抄録集掲載の『演題番号』と『氏名』を入力して下さい。
- ※（例）0-01 産業太郎
- ・動画・音声のご利用はできません。必要な場合は事前にご連絡下さい。
  - ・静止画像は JPEG 形式での作成を推奨します。
  - ・発表データは、ご自身の PC 以外でも文字化け等がなく、データを読み込めるかどうか予めご確認の上ご持参下さい。
  - ・フォントは特殊なものではなく、PowerPoint に設定されている標準的なフォントをご使用下さい。
  - ・お持ち込みになるメディアは、事前に最新のウイルスチェック駆除ソフトでチェックを行って下さい。
  - ・当日はご自身で舞台上のマウス・キーボードを操作していただきます。
3. PC 発表のページ数（画面数）と発表時間について
    - ・発表ページ数（画面数）に制限はありませんが、時間厳守でお願い致します。
    - ・発表時間は1題15分（発表10分、討論5分）です。
    - ・発表開始の10分前までに、会場前方の次演者席にお付き下さい。
  4. メディアの受付

発表予定時間の30分前までに、PC 試写コーナー（3階ロビー）にて受付と試写をお済ませ下さい。PC 試写コーナーでメディアの内容を登録・確認致します。PC 試写コーナーでは修正・変更はできませんので、予めご了承ください。コピーしたメディアの内容は、事務局にて責任を持って最終日に消去致します。
  5. PC の持ち込みについて（Windows 及び Macintosh とも）
    - ・PC 試写コーナー（3階ロビー）へ発表予定時間の30分前までにお越し下さい。
    - ・試写用のモニターにて接続を確認して下さい。D-sub15ピン（ミニ）のケーブルをご用意致します。（パソコンによっては本体付属のコネクタが必要な場合がありますので、その場合は必ずご持参下さい。）
    - ・プロジェクター解像度：1024×768 画面に設定を合わせて下さい。
    - ・動画も利用可能ですが、実際に持ち込むPCで再生できることを事前にご確認下さい。本体の液晶画面に動画が表示されても、PCの外部出力に接続した画面には表示できない場合があります。講演に使用するPCの外部出力に、モニターあるいはプロジェクターを接続して、事前にご確認下さい。

- ・音声の利用はできません。
- ・スクリーンセーバー並びに省電力設定は予め解除して下さい。
- ・電源ケーブルを必ずお持ち下さい。
- ・念のため、バックアップデータを必ずお持ち下さい。
- ・演台上にセットされているマウス・キーボードを操作していただきます。

## II. 指定演題（特別講演、教育講演、会長講演、シンポ、パネル）の演者の方へ

口演発表は全て PCによる発表に限定させていただきます。

メディア受付については、一般演題と同様に準備をお願いします（Iの1-4を参照下さい）。PC本体を持ち込みの場合はIの5項をご参照下さい。

講演時間、討論形式などは、司会・座長に一任しておりますのでその指示に従って下さい。

## III. 座長の方へ

1. 担当セッション開始の10分前に、各会場の次座長席にお着き下さい。
2. 一般演題は、一題につき発表10分、討論5分です。時間厳守でお願い致します。
3. 指定演題の進行につきましては、座長一任と致します。事前打合せを希望する場合は、お部屋をご用意しますので、事務局までご連絡下さい。タイトな学会スケジュールですので、時間厳守でお願い致します。